

遺跡見学会資料

中在家南遺跡隣接地発掘調査

コメどころ仙台の原点

平成 25 年 9 月 7 日 (土)
仙台市教育委員会文化財課

調査要項

- 遺跡名 中在家南遺跡隣接地
- 所在地 仙台市若林区蒲町字南外
- 調査面積 約 530 m²
- 調査期間 平成 25 年 4 月 10 日～11 月中旬 (予定)
- 調査原因 仙台市荒井西土地区画整理事業
- 調査主体 仙台市教育委員会
- 調査担当 仙台市教育委員会文化財課
株式会社パスコ
- 調査協力 仙台市荒井西土地区画整理組合

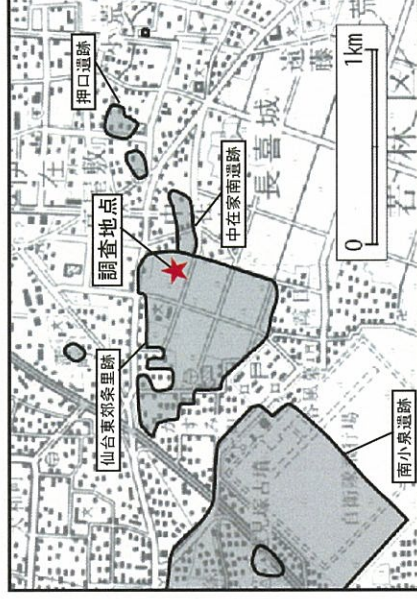


図1 調査地点と周辺の遺跡

調査の概要

土地区画整理事業に伴い発掘調査を行っています。今回の調査地点は、中在家南遺跡の西側です。中在家南遺跡では、昭和 63 年から平成 5 年にかけて発掘調査が行われ、川の跡から弥生時代と古墳時代の木製品を中心とした遺物が大量に見つかりました。今回の調査地点でも中在家南遺跡で見つかった川の跡の延長部分が確認されました。川の幅は 20m 以上、深さは約 2.5m あります。

古墳時代の遺物

古墳時代前期 (約 1,700 年前) と古墳時代中期 (約 1,600 年前) の木製品などの遺物が見つかりました。木製品には、鍬や鋤などといった農具が見つかっています。このうち鍬は曲がった柄を装着して使用された曲柄鍬が出土しました。

また、紡いだ糸を巻き取る道具である様の一部や建物の壁板材も見つかっています。



写真1 調査区全景 (北から撮影)

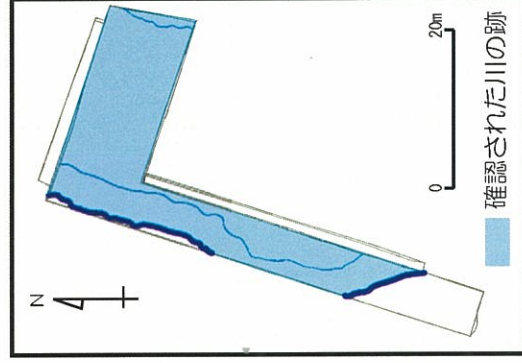


図2 調査区平面図

古墳時代の木の道具



まがりえびたまたぐり
曲柄三又鍬 (古墳時代中期)



まがりえびたまたぐり
曲柄三又鍬 (古墳時代中期)



いちぼくさんみつまたぐり
一木三又鍬 (古墳時代前期)



いちぼくさんみつまたぐり
一木三又鍬 (古墳時代前期)



まがりえびたまたぐり
曲柄三又鍬 (古墳時代前期)



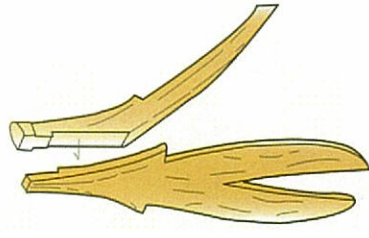
まがりえびたまたぐり
曲柄三又鍬 (古墳時代前期)



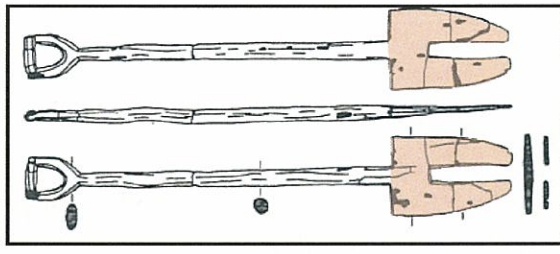
かべいたせい
壁板材 (古墳時代前期)



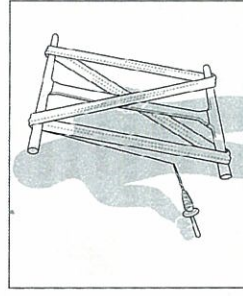
かぜ
棒 (古墳時代前期)



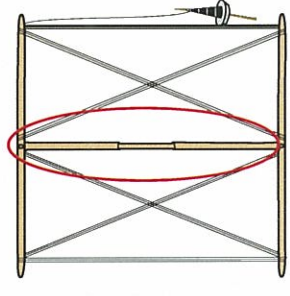
まがりえびたまたぐり
参考：曲柄二又鍬



いちぼくふたまたぐり
参考：一木二又鍬
(長野県石川糸里遺跡出土)



かぜ
棒の使用例
参考：棒の使用例
栗村純子 2012
『考古学からみた古代日本の紡織』より



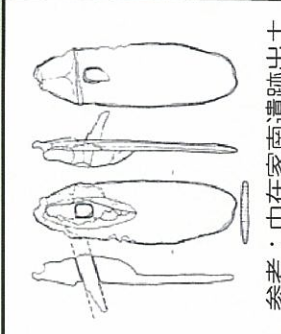
かぜ
棒は紡いだ糸を巻き取る道具です。

弥生時代の木の道具

農具

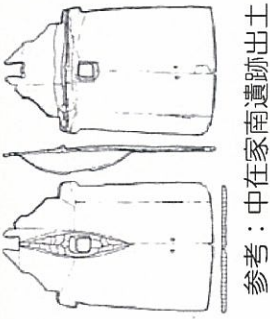
弥生時代の農具には鍬と泥除け、竝杵、刈り払い具などがあります。出土した農具の中には製作途中のものがあり、製作の工程を知ることができます。

狭鍬



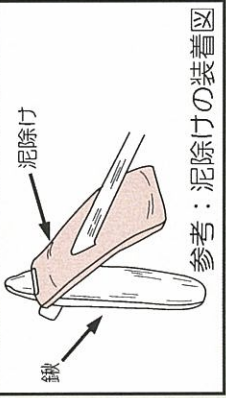
参考：中在家南遺跡出土

広鍬

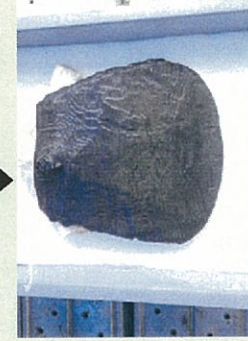


参考：中在家南遺跡出土

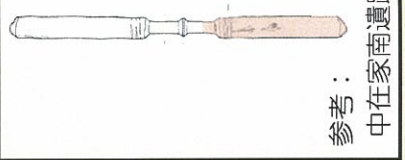
泥除け



参考：泥除けの装着図

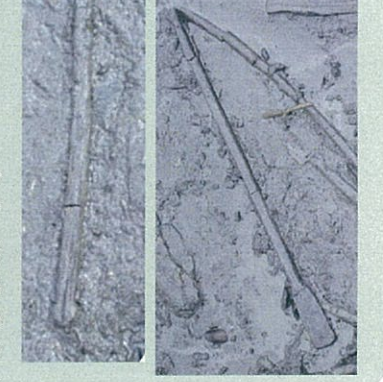


竝杵



参考：中在家南遺跡出土

刈り払い具



刈り払い具は身の両側に刃が作られており、左右に振って草などを刈り払う道具と考えられています。

工具

斧柄には直柄と膝柄、組合せ斧柄があります。このうち組合せ斧柄は東北地方で初めて出土しました。斧は木の伐採や切断、加工に使用されました。

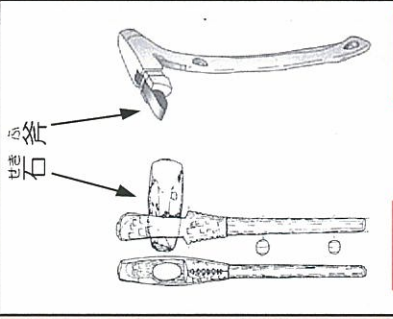
斧柄



斧直柄



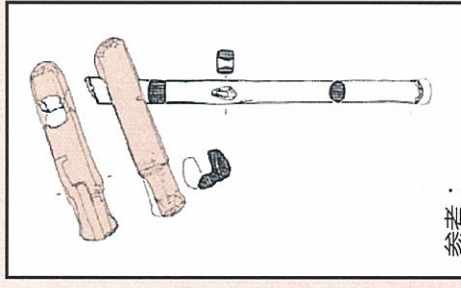
斧膝柄



直柄



組合せ斧柄



参考：大阪府恩地遺跡出土

その他

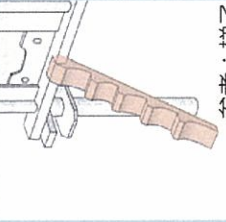
農具や工具以外には舟を漕ぐ時に使う櫂や梯子の他に、弥生時代では東北地方で初めて出土例となる緯打具（機織具の部品）が見つかりました。また、これらの木製品と一緒に弥生時代中期の土器や石器も出土しています。



櫂



梯子



参考：梯子



緯打具 (高坏)



参考：原始機

※糸が擦れた痕があります。『考古学からみた古代日本の紡織』より

まとめ

- 今回の調査では、中在家南遺跡で見つかった川の跡の続きが確認され、大量の遺物が見つかりました。
- 約2,000年近くの間に、地下水に守られた状態で埋まっていたため、腐って無くなる木製品が当時の姿のままで見つかりました。今回のように良好な保存状態で木製品が出土する遺跡は多くありません。
- 古墳時代前期から中期（約1,700～1,600年前）の遺物は、木製の農具や建築部材などが出土しています。
- 弥生時代中期（約2,000年前）の遺物は木製の農具や工具、櫂、梯子などがあります。農具の中には製作途中の未完成品があり、製作の工程を知ることができます。
- 今回の調査では東北地方で初めて出土例となる緯打具が見つかりました。東北地方に布を織る技術が弥生時代からあったことを示す貴重な遺物です。